

昭和四十九年十二月末日  
発行所 (第二) 一回末日発行  
発行所 河村  
一三十四  
印刷所 三井  
定価 三〇〇円

## 昭和50年度総会ならびに春季大会の告示

1. 期 日：5月21日(水)～23日(金)
2. 会 場：気象庁(予定)
3. 総会提出議題
  - 1) 〆切：2月27日(水)
  - 2) 宛名：東京都千代田区大手町 1-3-4 気象庁内  
日本気象学会  
封筒の表に「総会関係」と明記のこと
  - 3) 内容：議題名と提案理由
4. 研究発表
  - 1) 講演申込〆切：2月27日(水) 一必着一
  - 2) 申込先：東京都千代田区大手町 1-3-4 気象庁  
長期予報課内 講演企画委員会
  - 3) 様式：本号挿入の申込み用紙に記入(アブストラクト不要)
  - 4) 講演時間：討論を含め15分以内一厳守一
  - 5) 予稿原稿の〆切：4月8日(月) 一必着一  
講演申込者に3月上旬用紙発送
5. シンポジウム  
「MONEX」について

## 昭和50年度秋季大会(大阪管区気象研究会と合同)のお知らせ

- 期 日：昭和50年10月29日(水), 30日(木), 31日(金)  
会 場：大阪科学技術センター(予定)  
研究発表
- 1) 講演申込〆切：7月下旬頃
  - 2) 申込先：東京都千代田区大手町 1-3-4  
気象庁長期予報課内 講演企画委員会
  - 3) 詳細は追って告示されます。

## 月例会気候変動のお知らせ

- 日 時 1975年1月30日(木) 10.30-17.00  
会 場 気象庁予報部会議室(4F)  
地下鉄東西線竹橋下車  
発 表 題 目
1. 内田英治, 田代茂夫, 池田誠也(気象庁長期予報)：異常天候監視について
  2. 水越允治(三重大・教育)：異常気候出現の地域的対応一冬季の気温の場合
  3. 福井英一郎(成徳短大)：日本における異常気象月出現の長期変動
  4. 荒川秀俊(東海大・理)：価格変動の要因としての気候変動・異常気象
  5. 吉野正敏(筑波大)：各気圧配置型の出現頻度の長期変動
  6. 朝倉 正(気象庁長期予報)：最近20年間における大循環の長期変動と寒冷化
  7. 須田滝雄：極度渦の消長と太陽活動
  8. " : 1966年に激変した太陽活動の体制とその気候に及ぼす影響
  9. " : 気温低下に及ぼす火山噴火と太陽活動の影響度の比較
  10. 大内正夫(京都教育大)：気候海況変動の異常性の発現機構について
  11. 田村竹男(高層台)：茨城県の気候変動について
  12. 中島暢太郎(京大防災研)：東南アジアの気候変動について
  13. 山本武夫(山口大)：樹令900年の台湾檜年輪による気候変動の研究
  14. 樋口敬二(名大理)：山岳地帯積雪量の変動特性について
  15. 土屋 巖(気研)：東北山地における地形的雪線の最近の下降現象

✓

定価 三〇〇円